令和元年第4回

羽咋郡市広域圈事務組合議会定例会会議録

令和元年8月29日開会令和元年8月29日閉会

羽咋郡市広域圈事務組合議会

目 次

第1日 令和元年8月29日 木曜日	
開 会(午後2時00分)	1
開 議	1
議事日程	1
諸般の報告	1
会期の決定	1
会議録署名議員の指名	2
組合長提出議案の上程、説明	2
議案説明 山辺組合長	2
質疑・質問	6
委員会付託	6
決算特別委員会の設置と委員の選任	6
休 憩(午後2時24分)	7
再 開(午後3時55分)	8
委員会組織結果報告	8
委員長報告	8
総務厚生常任委員会委員長	8
質 疑	9
討 論	9
採 決	9
総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会並びに議会運営委員会	
所管事務の閉会中の継続調査の申し出	9
閉議・閉会(午後4時02分)	1 0
(参 照)	
会期日程表	1 1
議事日程表	1 2
諸般の報告	1 3
説明のため出席した者の職氏名	1 3
委員会委員選任名簿	1 3
会議に付した事件	1 4
議案付託表	1 4

委員会審査結果	-14
委員会正副委員長当選結果報告	-15
閉会中の継続調査申出書	-16
議決一覧	-18
選挙結果一覧表	-18
職務のため出席した事務職員	-18

令和元年第4回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

令和元年8月29日(木曜日) 午後2時00分開会

出席議員(14名)

1番 守 田 幸 則 2番 北 本 俊 一 3番 寺 井 哲 也

4番 大 塚 幸 男 5番 新 田 義 昭 6番 越 後 敏 明

7番 田 中 正 文 8番 冨 澤 軒 康 9番 金 田 之 治

10番 北 信 幸 11番 中 村 孝 清 12番 山 本 泰 夫

14番 櫻 井 俊 一 15番 林 一 夫

欠席議員(1名)

13番 浅 野 俊 二

○ 開 会

◎議長(林一夫君) ただいまから令和元年第4回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

〇 開 議

- ◎議長(林一夫君) 本日の会議に欠席の届けのある議員は、13番浅野俊二議員の1 名であります。よって、出席議員の数は会議の定足数に達しておりますので、これ より会議を開きます。
 - 〇 議 事 日 程

本日の会議の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

- ○諸般の報告
- ◎議長(林一夫君) 次に、諸般の報告につきましても、お手元に配付のとおりでありますので、御了承願います。
 - ○会期の決定
- ◎議長(林一夫君) これより日程に入ります。日程第1会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は本日1日といたしたいと思います。これに 御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

- ◎議長(林一夫君) 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定をいたしました。
 - 会議録署名議員の指名
- ◎議長(林一夫君) 日程第2会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員に 7番田中正文議員、8番冨澤軒康議員、9番金田之治議員、以上3名の方々を指名 いたします。
 - 組合長提出議案の上程、説明
- ◎議長(林一夫君) 日程第3、これより組合長から提出のありました議案第13号 及び報告第4号並びに認定第1号から認定第3号を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。山辺組合長。

〔組合長山辺芳宣君 登壇〕

◎組合長(山辺芳宣君) 本日ここに、令和元年第4回組合議会定例会が開会されるにあたり、組合行政の当面する課題及び諸般の状況について、御報告いたしますとともに、提出いたしました議案について御説明申し上げ、議員各位をはじめ、圏域住民の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

まず、環境衛生業務について御報告いたします。

はじめに、ごみ処理の状況についてでございます。平成30年度に組合施設に搬入されたごみの総量は、1万6,270トンとなり、平成29年度より338トンの増、率にして2.1パーセント増加いたしました。その主な要因は、8月31日に発生した豪雨による水害及び台風21号の被害など、粗大ごみの増加によるものであります。ごみの種類別では、不燃ごみと粗大ごみが増加し、可燃ごみ、埋立ごみが減少しております。

また、ごみステーションから収集された一般家庭の可燃ごみは、人口減少の影響により前年に比べ、およそ110トン減少しておりますが、1人当たりの排出量では変動がないことから、今後も引き続き、市町広報を活用して、台所ごみの更なる水切りやごみの分別をお願いし、処理費用の縮減に努めてまいります。

続いて、斎場及びごみ処理施設の整備についてであります。

斎場建設につきましては、現在、候補地を1箇所に絞り込み、建設用地としての

可否を判断する最終段階を迎えており、執行部として機関決定ができ次第、議会に お示しをし、協議させていただきますので、御理解を賜りたいと存じます。

また、ごみ処理施設の整備につきましては、次期の可燃ごみ処理方式をごみ焼却 方式とする検討結果に基づき、新ごみ処理施設整備基本構想の策定を進めていると ころであります。

次に、なぎさドライブウェイにおける夏期の交通安全対策につきましては、7月20日から8月18日までのおよそ1か月間、臨時交通規制を行いましたが、期間中は大きな事故もなく、御来場された観光客のみなさまには、良き思い出となるものと考えております。

また、去る8月16日に石川県へ最接近した台風10号につきましても、県と連携を図り事前に進入規制の案内を行うことで、人的にも物的にも被害がなかったことを御報告申し上げます。

次に、消防業務について御報告いたします。火災発生状況につきましては、本年 1月から7月末現在で9件の火災が発生し、前年同期に比べ、1件の減少となって おります。火災種別では建物火災が5件と最も多くなっていることから、今後も圏 域住民のかけがえのない生命と財産の保全のため、防火指導の徹底と火災予防広報 の強化を図ってまいります。

救急出動件数につきましては、1月から7月末現在で1,218件であり、前年同期に比べ、35件の減少となっております。なお、ドクターへリとの連携については、県内全件数のうち、ほぼ20パーセントにあたる40件の出動があり、救急隊のほか、離発着場の警戒に消防隊も出動しております。また、離発着場の追加登録を石川県に申請し、7月16日から羽咋市で3箇所、宝達志水町で1箇所が追加され、圏域全体では59箇所となりました。

次に、119番通報の多言語対応(18か国語)につきましては、本年4月から 外国人が言語に支障がなく消防・救急サービスが受けられるよう、民間の電話通訳 センターを介した三者間同時通訳による対応を開始しました。24時間、通報時や 救急現場において、外国人との円滑なコミュニケーションが可能となったことで、 迅速で適切な現場活動を行っております。

次に、病院事業について御報告申し上げます。平成30年度は、3年計画で行っ

た病棟空調工事が完了し、入院患者の療養環境が改善されたほか、エックス線透視 診断装置の更新を行い、検査精度と患者の利便性が向上しました。また、医師の地 域偏在に対しましても、引き続き対応を行っております。

このような中、公立羽咋病院では、外来患者数及び入院患者数がともに減少しましたが、患者一人当たり単価の上昇により収益が増加し、材料費等費用の縮減を行いました。

その結果、経常収支では平成7年度以来24期連続での黒字経営となりました。 関係各位の御協力に感謝申し上げるとともに、今後とも、公立病院として圏域住民 への良質な医療の提供を心掛けながら、病院の健全経営と適正管理に取り組んでま いります。

以上、申し上げまして、提出議案の説明に入ります。

本定例会に提出する案件は、条例改正案1件、報告1件、決算認定案件3件の計 5件であります。

まず、議案第13号、羽咋郡市広域圏事務組合手数料条例の一部改正についてであります。本年10月からの消費税率引き上げに伴い、地方公共団体の手数料の標準に関する政令が改正され、危険物貯蔵所の設置許可に係る手数料が引き上げられることから、条例改正を行うものであります。

次に、報告第4号、平成30年度公立羽咋病院事業会計補正予算第1号の専決処分の報告につきましては、決算を見込んで調整を行い、3月31日付けで専決処分したものであります。

収益的収支予算では、収入支出それぞれ267万4千円を増額し、総額を34億9,408万3千円としたものであります。

また、資本的収入で企業債の減額、補助金の増額など全体で806万5千円を減額し、収入総額を5億6,503万9千円とし、資本的支出では、施設整備費や有形固定資産購入費などで4,007万円を減額して、支出総額を8億8,609万9千円としました。なお、この補正に伴い、既定の過年度分損益勘定留保資金から補てんする額を3億2,106万円に改めております。

次に、決算認定案件3件についてであります。

認定第1号、一般会計歳入歳出決算について御説明いたします。歳出では、リサ

イクルセンターの運営管理業務において、新たに契約締結した5年間の長期契約の 初年度で、運営事業計画に基づき、ごみの減量化を進め、処理費の縮減に努めてま いりました。

また、ごみ燃料化施設では、施設の延命化を図るため、基幹改良を行いました。

消防部門では、圏域住民の生命、財産の保全を図るため、緊急性や必要性の高いものを優先し、消防本部の消防緊急指令システムの中間整備、羽咋消防署の消防ポンプ自動車及び水難救助ボートの更新、宝達志水消防署の非常用発電機整備を行いました。

歳入では、ごみ燃料化施設の基幹改良や消防の施設整備に組合債を充てたほか、 市町分担金において、前年度に比べ2億6,551万2千円、率にして12.4パーセントの減額となりました。

その結果、一般会計の決算額は、歳入総額21億4,350万3千円、歳出総額2 1億3,983万9千円となり、歳入歳出差引額及び実質収支額366万4千円を次 年度へ繰り越しいたしました。

続いて、認定第2号、ふるさと振興事業特別会計歳入歳出決算につきましては、 歳出では、平成29年度に引き続き、構成市町のふるさとづくり事業及び5年計画 の4年目となる地方創生推進事業へ支援することにより、圏域の活性化に取り組み ました。

また、歳入では、国債の運用利子で1,213万2千円、基金繰入金で1,000万円となりました。その結果、歳入総額2,216万3千円、歳出総額2,216万円となり、歳入歳出差引額及び実質収支額は3千円となりました。

認定第3号、公立羽咋病院事業会計決算では、入院・外来ともに患者数は減少したものの、患者一人当たりの単価の増加により、入院収益・外来収益とも微増となりました。

また、医業外収益においても補助金や長期前受金戻し入れの増加により、医業利益を計上することができました。経常収益は35億1,069万2千円、経常費用は33億3,715万2千円となり、経常利益1億7,354万円余りを計上することができました。また、資本的支出では、病院整備の建設改良費や医療機器の購入、有価証券購入費、企業債償還金などで9億0,063万1千円を支出し、資本的収入

の不足額については、過年度分損益勘定留保資金等で補填し、決算の調整を行いました。

以上をもって提出いたしました案件の説明を終わります。

詳細につきましては、所管の委員会において説明をいたしたいと存じます。何と ぞ、よろしく御審議のうえ、適切なる御決議を賜りますようお願い申し上げます。

- ◎議長(林一夫君) これにて提案理由の説明を終わります。
 - 質疑·質問
- ◎議長(林一夫君) 日程第4、これより組合長提出案件に対する質疑及び行政一般に対する質問に入りますが、通告がなされておりません。よって、議会運営員会の決定に従い、質疑、質問がないものと認め、質疑、質問を終結いたします。
 - 委員会付託
- ◎議長(林一夫君) 日程第5、ただいま議題となっております案件につきましては、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務厚生常任委員会に付託いたします。よって、休憩中に委員会を開催し、付託された案件の審査をお願いいたします。
 - 決算特別委員会の設置と委員の選任
- ◎議長(林一夫君) 日程第6、次に、決算認定の案件を付託するため、決算特別委員会の設置と委員の選任についてお諮りいたします。

組合長提出の認定第1号から認定第3号までは、委員6人で構成する決算特別委員会を設置し、これに付託のうえ、閉会中の継続審査とすることにしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(林一夫君) 御異議なしと認めます。したがって、決算特別委員会の設置と 継続審査については以上のとおり決定いたしました。

お諮りいたします。ただ今設置されました決算特別委員会の委員に、1番守田幸 則議員、3番寺井哲也議員、6番越後敏明議員、9番金田之治議員、11番中村孝 清議員、14番櫻井俊一議員以上6名の方々を指名したいと思います。これに御異 議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(林一夫君) 御異議なしと認めます。よって、指名のとおり選任することに 決定いたしました。

それでは、認定案件の3件は、決算特別委員会に付託いたしますので、次の議会 定例会までに審査をお願いいたします。

○ 休 憩

◎議長(林一夫君) ここで、委員会開催のため、暫時休憩いたします。

午後2時24分 休憩

午後3時55分 再開

出席議員(14名)

1番 守 田 幸 則 2番 北 本 俊 一 3番 寺 井 哲 也

4番 大 塚 幸 男 5番 新 田 義 昭 6番 越 後 敏 明

7番 田 中 正 文 8番 冨 澤 軒 康 9番 金 田 之 治

10番 北 信 幸 11番 中 村 孝 清 12番 山 本 泰 夫

14番 櫻 井 俊 一 15番 林 一 夫

欠席議員(1名)

13番 浅 野 俊 二

〇 再 開

- ◎議長(林一夫君) それでは、休憩前に引き続き、これより会議を開きます。
 - 委員会組織結果報告
- ◎議長(林一夫君) ここで、本日設置されました決算特別委員会で、委員長に寺井哲也議員、副委員長に櫻井俊一議員が互選されましたので、御報告いたします。
 - 委員長報告
- ◎議長(林一夫君) 日程第7、これより組合長から提出されております議案第13号及び報告第4号までを一括して議題といたします。

本件に対する総務厚生常任委員会の審査の経過と結果につきまして、委員長の報告を求めます。

総務厚生常任委員会 委員長 北本俊一議員。

〔総務厚生常任委員会委員長 北本俊一君 登壇〕

◎総務厚生常任委員会委員長(北本俊一君) 総務厚生常任委員会に付託されました 案件につきまして、委員会を開催し審査いたしましたので、その経過と結果につい て、御報告を申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第13号及び報告第4号の計2件であります。

以上の案件について、詳細にわたり 慎重に審査いたしました結果、議案第13号 及び報告第4の案件について、いずれも原案のとおり可決、承認すべきものと決し ました。

なお、審議に際し、議案第13号については、本年10月1日からの消費税率引き上げに伴うもの、報告第4号につきましては、決算を見込んで調整し、平成31年3月31日付けで専決処分したものであり、内容については担当部局から詳細な説明を受けたことを申し添え致します。

よって、本会議におかれましても、当委員会同様の御決議を賜りますようお願い を申し上げまして、以上、総務厚生常任委員会の委員長報告といたします。

◎議長(林一夫君) 以上で委員長の報告を終わります。

○ 質 疑

◎議長(林一夫君) これより、委員長の報告に対する質疑に入ります。 質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(林一夫君) 質疑がないものと認め、質疑を終結いたします。

○ 計 論

◎議長(林一夫君) これより、討論に入ります。

討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

〇 採 決

◎議長(林一夫君) これより、採決に入ります。

それでは、ただいま議題となっております、組合長提出の議案第13号及び報告 第4号を一括して採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、いずれも原案のとおり可決及び承認であります。 お諮りいたします。本件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

- ◎議長(林一夫君) 御異議なしと認めます。よって、本件は、委員長の報告のとおり、可決及び承認することに決定いたしました。
 - ○総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会並びに議会運営委員会 所管事務の閉会中の継続調査の申し出
- ◎議長(林一夫君) 次に、日程第8、総務厚生常任委員会委員長、なぎさ特別委員

会委員長並びに議会運営委員会委員長から、お手元に配付してありますとおり、所管事務の調査について、閉会中の継続調査の申し出がありましたので議題といたします。

お諮りいたします。本件は、各委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

- ◎議長(林一夫君) 御異議なしと認めます。よって本件は、各委員長の申し出のと おり決定いたしました。
 - 閉 議・閉 会
- ◎議長(林一夫君) 以上をもちまして、本日の会議の議事日程は、すべて終了いたしました。よって、本日の会議を閉じ、令和元年第4回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。皆様、御苦労さまでした。

午後4時02分 閉会

☆ 会期日程表

令和元年第4回羽咋郡市広域圈事務組合議会定例会会期日程表

(会期1日)

月日	本 会 議 ・ 委員会の別	開議時刻	議事	場所
	委員会	午後1時30分	議会運営委員会	第1委員会室
8月29日 (木)	本会議	午後2時	 ・開会 ・会期の決定 ・会議録署名議員の指名 ・議案上程、説明 ・質疑、一般質問 ・委員会付託 ・決算特別委員会の設置、同委員会委員の選任、同委員会付託 	議場
	委員会	本会議休憩時	総務厚生常任委員会	401会議室
		総務厚生常任委員 会終了後	決算特別委員会	第1委員会室
		決算特別委員会 終了後	議会運営委員会	州 Ⅰ 安 貝云主
	本会議	議会運営委員会 終了後	・決算特別委員会組織の結果報告・委員長報告・質疑、討論、採決・継続調査の申し出・閉会	議場

☆ 議事日程表

令和元年8月29日(木) 午後2時開議

(議会運営委員会を議会開会前に開催)

(本会議開議)

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 組合長提出議案第13号及び報告第4号並びに認定第1号から認定 第3号までについての上程、説明

日程第4 組合長提出議案第13号及び報告第4号並びに認定第1号から認定 第3号までについての質疑、広域行政一般についての質問

日程第5 組合長提出議案第13号及び報告第4号についての総務厚生常任委 員会付託

日程第6 決算特別委員会の設置、同委員会委員の選任及び組合長提出認定第1号 から認定第3号までについての決算特別委員会付託

(休憩)

(付託案件審査のため総務厚生常任委員会を開催、総務厚生常任委員会終了後、委員会組織のため決算特別委員会を開催、決算特別委員会終了後、議会運営委員会を開催)

(本会議再開)

日程第7 組合長提出議案第13号及び報告第4号についての総務厚生常任委員会委員長報告、質疑、討論、採決

日程第8 総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会並びに議会運営委員会所管事 務の閉会中の継続調査の申し出

(本会議閉会)

☆ 諸般の報告

(1) 平成30年度公立羽咋病院事業会計の資金不足比率報告について

令和元年8月13日付けで組合長から、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、平成30年度公立羽咋病院事業会計について資金不足が無い旨の報告を受けた。

(2) 監査委員の検査結果報告について

令和元年8月27日までに実施された一般会計、ふるさと振興事業特別会計及び公立羽咋病院事業会計の例月出納検査については、出納関係諸帳簿と照合した結果、予算の執行状況及び現金の保管について適正に執行されている旨の報告を受けた。

☆ 説明のため出席した者の職氏名

組		, I	<u></u>		長	Щ	辺	芳	宣	副		組		合		長	小	泉		勝
副	ń	组	î		長	寳	達	典	久	病	院	事	業	管	理	者	鵜	浦	雅	志
事	Ž	务	J	司	長	和	田		徹	会	計管	理者	新	出刹	内室	€長	堀	田	吉	樹
環	境	保	全	:課	長	守	田	幸	浩	消			防			長	牧	野	秀	雄
消	防	本	部	次	長	北	Щ	敏	信	消	防力	本 剖	警	防	課	長	松	生	正	友
消	防本	:部	予	防護	見長	井	上	順	博	羽	咋	消	防	署	2	長	本	田	友	也
宝	達志	水	消	防署	長	北	野	良	之	志	賀	消	防	j l	子	長	瀬	戸	良	治
病	院	-	事	務	長	片	Щ	裕	久	病	院	総	彩	X	果	長	東			健
331	乍市総	務部	長兼	総務	課長	Л	П	哲	治	宝道	童志	水町	参事	兼総	務調	課長	松	栄		忍
志	賀『	丁 糸	念 矛	务 課	長	濱	村		大											

☆ 委員会委員選任名簿

決算特別委員会委員選任名簿

令和元年8月29日

	守田	幸則	寺井 哲也
決算特別委員会委員	越後	敏明	金田 之治
	中村	孝清	櫻井 俊一

☆ 会議に付した事件

組合長提出議案第13 羽咋郡市広域圏事務組合手数料条例の一部改正について

号

組合長提出報告第4号 平成30年度公立羽咋病院事業会計補正予算(第1号)の

専決処分の報告について

組合長提出認定第1号 平成30年度羽咋郡市広域圈事務組合一般会計歳入歳出決

算認定について

組合長提出認定第2号 平成30年度ふるさと振興事業特別会計歳入歳出決算認定

について

組合長提出認定第3号 平成30年度公立羽咋病院事業会計決算認定について

☆ 議案付託表

付託委員会	番号		付 託 議 案
総務厚生常任委員会	1	組合長提出	羽咋郡市広域圏事務組合手数料条例の一部改正
		議案第13号	について
	2	組合長提出	平成30年度公立羽咋病院事業会計補正予算
		報告第4号	(第1号) の専決処分の報告について
決算特別委員会	1	組合長提出	平成30年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計
		認定第1号	歳入歳出決算認定について
	2	組合長提出	平成30年度ふるさと振興事業特別会計歳入歳
		認定第2号	出決算認定について
	3	組合長提出	平成30年度公立羽咋病院事業会計決算認定に
		認定第3号	ついて

☆ 委員会審査結果

総務厚生常任委員会

番号	付	託	議	案			結	果	理	由
	羽咋郡市広域圏	事務組合	手数料多	条例の一	部改〕	正に	原案	可決	妥当	と認む
報告第4号	平成30年度公立 1号)の専決処分				予算	(第	承	認	妥当	と認む

☆ 委員会正副委員長当選結果報告

令和元年8月29日

羽咋郡市広域圏事務組合議会

議 長 林 一 夫 様

決算特別委員会
委員長 寺井哲也

正副委員長当選結果報告書

8月29日、本委員会で正副委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長 寺 井 哲 也 副委員長 櫻 井 俊 一

☆ 閉会中の継続調査申出書

令和元年8月29日

羽咋郡市広域圏事務組合議会議 長 林 一 夫 様

総務厚生常任委員会委員長 北本俊一

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

事件 (1) 行政事務の改善に関すること

- (2) 消防業務の充実に関すること
- (3) 環境衛生業務の充実に関すること
- (4) 医療業務の充実に関すること

理由 調査未了のため

令和元年8月29日

羽咋郡市広域圏事務組合議会議 長 林 一 夫 様

議会運営委員会 委員長 山本泰夫

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

事件 (1) 次期定例会の会期、日程等に関すること

- (2) 議会の運営に関すること
- (3) 議長の諮問に関すること

理由 調査未了のため

羽咋郡市広域圏事務組合議会議 長 林 一 夫 様

なぎさ特別委員会 委員長 浅野 俊二

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 千里浜なぎさ区域の環境整備、保全に関すること
 - (2) 千里浜なぎさ区域の交通安全に関すること

理由 調査未了のため

☆ 議決一覧

議決番号	議案番号	件名		議決年月日	結	果	備考
議決第15号	組合長提出 議案第13 号	羽咋郡市広域圏事務組合手数料 例の一部改正について	·条	1. 8. 29	原案	可決	
議決第16号	組合長提出報告第4号	平成30年度公立羽咋病院事業 計補正予算(第1号)の専決処 の報告について		1. 8. 29	承	認	
		総務厚生常任委員会及び議会運 委員会並びになぎさ特別委員会 管事務の閉会中の継続調査申し	所	1. 8. 29	決	定	

☆ 選挙結果一覧表

番号	件	名	選挙の年月日	選挙の方法	当選人等
	決算特別委員会	委員の選任	1. 8. 29	議長指名	守寺越金中村井後田村後田村後田村後田村後田村村

☆ 職務のため出席した事務職員

議会事務局長 大畑 喜代志 書記 竹田 美穂 地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長 林 一 夫

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 田中正文

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 冨澤軒康

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 金田之治